

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公表番号】特表2019-507508(P2019-507508A)

【公表日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-010

【出願番号】特願2017-561822(P2017-561822)

【国際特許分類】

H 04 N 21/44 (2011.01)

H 04 N 5/783 (2006.01)

【F I】

H 04 N 21/44

H 04 N 5/783

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月26日(2020.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送することと、

第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することであって、前記第2の時間は、前記第1の時間に続く、ことと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上の前記メディアアセットの再生を再開することと

を含む、方法。

【請求項2】

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイムスタンプを受信することと、

前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイムスタンプを受信することと

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することをさらに含む、請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記メディアアセットの前記形式を変更することは、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させることを含む、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することは、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第2のデバイスに伝送することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 11】

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信することと、

前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 12】

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信することと、

前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーションを比較し、前記第2の

時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと
をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、
制御回路であって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送すること、

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信すること、

制御回路を使用して、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信することと、

前記制御回路を使用して、前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーションを比較し、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を再開することと

を行うように構成される、制御回路
を備える、システム。

【請求項14】

前記制御回路は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信することによって、前記第1のインジケーションを受信するように構成される、請求項13に記載のシステム。

【請求項15】

前記制御回路は、前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信することによって、前記第1のインジケーションを受信するように構成される、請求項13に記載のシステム。

【請求項16】

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイムスタンプを備え、前記第2のインジケーションは、前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイムスタンプを備える、請求項13に記載のシステム。

【請求項17】

前記制御回路は、前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することによって、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較するように構成される、請求項1_6に記載のシステム。

【請求項18】

前記制御回路はさらに、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成するように構成される、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項19】

前記制御回路はさらに、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するように構成される、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項20】

前記制御回路は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させることによって、前記メディアアセットの前記形式を変更するように構成される、請求項1_9に記載のシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

上記で説明されるシステムおよび／または方法は、他のシステム、方法、および／または装置に適用され得る、またはそれらに従って使用され得ることに留意されたい。

本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目1)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送するステップと、

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信するステップと、

制御回路を使用して、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップと、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するステップと、

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信するステップと、

前記制御回路を使用して、前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーシ

ヨンを比較し、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するステップと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上の前記メディアセットの再生を再開するステップと、

を含む、方法。

(項目2)

前記第1のインジケーションを受信するステップは、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信するステップを含む、項目1に記載の方法。

(項目3)

前記第1のインジケーションを受信するステップは、前記第1のデバイスに伝送される前記メディアセットの量のインジケーションを受信するステップを含む、項目1に記載の方法。

(項目4)

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアセットの量を示す第1のタイムスタンプを備え、前記第2のインジケーションは、前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアセットの量を示す第2のタイムスタンプを備える、項目1に記載の方法。

(項目5)

前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較するステップは、前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するステップを含む、項目4に記載の方法。

(項目6)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成するステップをさらに含む、項目1に記載の方法。

(項目7)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアセットの形式を変更するステップをさらに含む、項目1に記載の方法。

(項目8)

前記メディアセットの前記形式を変更するステップは、高解像度から標準解像度に前記メディアセットの品質を低下させるステップを含む、項目7に記載の方法。

(項目9)

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するステップは、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するステップを含む、項目1に記載の方法。

(項目10)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第2のデバイスに伝送するステップをさらに含む、項目1に記載の方法。

(項目11)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、制御回路であって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送することと、

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信すること、

制御回路を使用して、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信することと、

前記制御回路を使用して、前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーションを比較し、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を開することと

を行うように構成される、制御回路を備える、システム。

(項目12)

前記制御回路は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信することによって、前記第1のインジケーションを受信するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目13)

前記制御回路は、前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信することによって、前記第1のインジケーションを受信するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目14)

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイムスタンプを備え、前記第2のインジケーションは、前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイムスタンプを備える、項目11に記載のシステム。

(項目15)

前記制御回路は、前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することによって、前記第1のインジケーションおよび前

記第2のインジケーションを比較するように構成される、項目14に記載のシステム。

(項目16)

前記制御回路はさらに、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目17)

前記制御回路はさらに、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目18)

前記制御回路は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させることによって、前記メディアアセットの前記形式を変更するように構成される、項目17に記載のシステム。

(項目19)

前記制御回路は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定することによって、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目20)

前記制御回路はさらに、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第2のデバイスに伝送するように構成される、項目11に記載のシステム。

(項目21)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送するための手段と、

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信するための手段と、

制御回路を使用して、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するための手段と、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するための手段と、

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信するための手段と、

前記制御回路を使用して、前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーシ

ヨンを比較し、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するための手段と、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上の前記メディアセットの再生を再開するための手段と、

を備える、システム。

(項目22)

前記第1のインジケーションを受信するための前記手段は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信するための手段を備える、項目21に記載のシステム。

(項目23)

前記第1のインジケーションを受信するための前記手段は、前記第1のデバイスに伝送される前記メディアセットの量のインジケーションを受信するための手段を備える、項目21に記載のシステム。

(項目24)

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアセットの量を示す第1のタイムスタンプを備え、前記第2のインジケーションは、前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアセットの量を示す第2のタイムスタンプを備える、項目21に記載のシステム。

(項目25)

前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較するための前記手段は、前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するための手段を備える、項目24に記載のシステム。

(項目26)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成するための手段をさらに備える、項目21に記載のシステム。

(項目27)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアセットの形式を変更するための手段をさらに備える、項目21に記載のシステム。

(項目28)

前記メディアセットの前記形式を変更するための前記手段は、高解像度から標準解像度に前記メディアセットの品質を低下させるための手段を備える、項目27に記載のシステム。

(項目29)

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量と同一であることを判定するための前記手段は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するための手段を備える、項目21に記載のシステム。

(項目30)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第2のデバイスに伝送するための手段をさらに備える、項目21に記載のシステム。

(項目31)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためにその上で符号化された命令を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送するための命令と、

第1の時間において、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第1のインジケーションおよび前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第2のインジケーションを受信するための命令と、

制御回路を使用して、前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較し、前記第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するための命令と、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するための命令と、

前記第1の時間に続く第2の時間において、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第3のインジケーションおよび前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第4のインジケーションを受信するための命令と、

前記制御回路を使用して、前記第3のインジケーションおよび前記第4のインジケーションを比較し、前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための命令と、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上の前記メディアアセットの再生を再開するための命令と、

を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目32)

前記第1のインジケーションを受信するための前記命令は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第1のデバイスから受信するための命令を備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目33)

前記第1のインジケーションを受信するための前記命令は、前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信するための命令を備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目34)

前記第1のインジケーションは、前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイムスタンプを備え、前記第2のインジケーションは、前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイムスタンプを備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目35)

前記第1のインジケーションおよび前記第2のインジケーションを比較するための前記

命令は、前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するための命令を備える、項目34に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目36)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つの上で生成するための命令をさらに備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目37)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するための命令をさらに備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目38)

前記メディアアセットの前記形式を変更するための前記命令は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させるための命令を備える、項目37に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目39)

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための前記命令は、前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するための命令を備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目40)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第2のデバイスに伝送するための命令をさらに備える、項目31に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

(項目41)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第1のデバイスおよび第2のデバイスに伝送するステップと、

第1の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第1の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップと、

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの1つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するステップと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップであって、前記第2の時間は、前記第1の時間に続く、ステップと、

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つの上の前記メディアアセットの再生を開

するステップと、
を含む、方法。

(項目42)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号
を前記第1のデバイスから受信するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。

(項目43)

前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信
するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。

(項目44)

前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイム
スタンプを受信するステップと、

前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイム
スタンプを受信するステップと、

さらに含む、項目41に記載の方法。

(項目45)

前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるか
どうかを判定するステップをさらに含む、項目44に記載の方法。

(項目46)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の
デバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステ
ップに応答して、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つ
の上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデ
バイスのうちの少なくとも1つの上で生成するステップをさらに含む、項目41に記載の
方法。

(項目47)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の
デバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステ
ップに応答して、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つ
に伝送される前記メディアアセットの形式を変更するステップをさらに含む、項目41に
記載の方法。

(項目48)

前記メディアアセットの前記形式を変更するステップは、高解像度から標準解像度に前
記メディアアセットの品質を低下させるステップを含む、項目47に記載の方法。

(項目49)

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセット
の前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディ
アアセットの前記量と同一であることを判定するステップは、前記第1のデバイスによっ
て消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される
前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するステップを含む、項目
41に記載の方法。

(項目50)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号
を前記第2のデバイスに伝送するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。